

機械器具 09 医療用エックス線装置及び医療用エックス線装置用エックス線管

一般医療機器 X 線用グリッド (コード : 40914000)

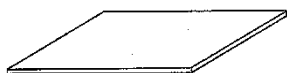
特定保守管理医療機器

X 線グリッド

【形状・構造及び原理等】

1.形状

矩形



2.原理

X 線を比較的通さない鉛などの物質の一連の細長い片を交互に並べてできている。X 線管焦点から発生し、被検体を通過した X 線を比較的通過させます。一方透過 X 線といろいろな角度をなしてグリッドに入射する散乱線に対しては、比較的通過させない作用をします。

【使用目的又は効果】

平面 X 線画像や乳房撮影などの診断用 X 線撮影で使用する静止又は運動（往復又は回転）グリッドです。アルミニウムで満たされた X 線透過性のスペーサ（中間物質）で仕切られた鉛はく片を収めたハウジング（箱）で構成されています。X 線被写体（患者）と X 線フィルムの間に配置して使用され、散乱 X 線を吸収し、アーチファクトを減少させ、X 線フィルムに達する前に二次 X 線を吸収することにより X 線画像のコントラストを改善します。X 線装置の構成機器の一部や放射線用カセットの一部として取り付けられる場合や壁面に取り付けられる場合があります。

**【使用方法等】

本装置の設置組立は当社サービス担当店が行います。

使用方法の概要は下記のとおり。（X 線グリッドを組み合わせる撮影システムの使用法として説明）

1.使用前の作業

- (1)組み合わせる X 線高電圧装置の電源を投入する。
- (2)日常の始業点検(装置の動作確認等)を実施する。

2.被検者の準備

- (1)被検者を X 線撮影テーブルに載せる。もしくは X 線撮影スタンドの前に立たせる。

3.撮影

- (1)撮影部位に応じた X 線条件を設定する。
- (2)撮影部位の位置決めを行う。
- (3)撮影部位の照射野の大きさを調整する。
- (4)撮影開始ボタンを押して撮影を行う。

4.使用後の作業

- (1)終業点検(外観、操作盤動作等)を実施する。
- (2)X 線高電圧装置の電源を遮断する。

(注) 本使用法は X 線高電圧装置、X 線管装置、X 線管保持装置、X 線撮影テーブル、X 線撮影スタンドを組み合わせた状態での使用法です。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- (1)局部的に折り曲げたり、擦ったり、強い圧力をかけたりしないこと。

【保管方法及び有効期間等】

輸送・保管条件

下記の環境条件下で輸送・保管してください：

温度	湿度※	気圧
-10～60℃	10～95%RH	700～1060hPa

※結露しないように配慮してください。

動作保証条件

下記の環境条件下で使用してください：

温度	湿度※	気圧
10～40℃	30～85%RH	700～1060hPa

※結露しないよう配慮してください。

耐用期間[自己認証(当社データ)による]

指定された保守点検を実施し、指定された使用条件で使われた場合、10 年とします。使用状況により差異が生じることがあります。

**【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

始業・終業点検は必ず行ってください。詳細については取扱説明書を参照してください。

項目（頻度）	点検事項
外観（6 か月）	破損がないか

業者による保守点検事項

1.定期点検

X 線用グリッドは精密部品ですので、サービス担当者による、定期的な保守点検を実施してください。実施しない場合、部品寿命の短縮や重大な故障に繋がる恐れがあります。

項目（頻度）	点検事項
外観（1 年）	キズやソリ等がないか
画質確認（1 年）	透視撮影画像に濃度ムラやゴミ等が発生していないか

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者名称：株式会社島津製作所
同 電話番号：075-823-1111
同 ホームページ：<https://www.med.shimadzu.co.jp/>

**, *【備考】

文書番号：M526-1046
改訂記号：C

取扱説明書を必ずご参照ください。

